

NOBIRU



松原第五中学校 ホームページ



1. 1学期三者懇談会が始まりました。

1学期の三者懇談会が始まりました。今回の懇談は、自分の進路を具体的に考えるきっかけにするとともに、進路決定に向けて、夏休みを有意義に過ごすためのものにしてもらいたいと思います。

A. あなたが高校等への進学を考える時に、譲れない順番は？

下の項目の中から、あなた自身が「これは譲れない!」と思うことを1番目から5番目まで順位をつけてみてください。1番目から3番目でも構いません。自分が3年間通うことを考えて、自分の中で何を重視したいのかをしっかりと考えてみてください。

☐ 全日制(中学校と同じ)／定時制(昼から夕方から)／通信制(登校日数が少ない)	
☐ 男子校／女子校／共学校	☐ 公立高校／私立高校／専修学校・専門学校
☐ 普通科／専門学科／総合学科	☐ 通学方法(徒歩／自転車／電車・バス)
☐ 通学時間(長い／短い)	☐ クラブ活動
☐ 制服(ある／ない)	☐ そこで学べる学習内容
☐ 大学進学率	☐ 学校の設備や施設の状況
☐ 校風や教育方針	☐ 高校在学中に取れる資格
☐ 校則(厳しい／厳しくない)	☐ その他()

例えば、「車酔いが酷いので、自転車通学か徒歩通学」や、「中学校で〇〇クラブをがんばっていたから、高校でも〇〇クラブがある高校へ行きたい」、あまり遠い高校には行きたくないで、通学時間が短い学校が良い。「将来、▲▲の仕事に就きたいので、資格が取れる学校に行きたい」などが考えられます。ちなみに、「共学校がしんどい」という場合は、私立高校への進学を優先するということになります。(大阪府の公立高校は、すべて共学です。)

B. あなたの譲れない順番を保護者の方に伝える。

あなたの譲れない順番と、保護者の方が考える優先順位がマッチするなら素晴らしい!けれど、おそらく完全にはマッチしないはずです。マッチしない部分について、保護者の方と話をしてみてください。あなたの思いと保護者の方の思いをすり合わせていって、進路先を決定していきますよ。

C. 「行ける学校」ではなく、「行きたい学校」を探す。

「あなたの成績は●●だから、◎◎高校は合格の可能性が高い／厳しい」という話ではなく、あなたが「この学校に行きたい」「この学校ならがんばれる」と思える学校を探しましょう。具体的に、興味のある学校がある人は、実際に行ってみましょう。「興味のある学校がまだ見つからない」「どう調べたらいいかわからない」という人は、下に紹介するERABO(6月まで咲くナビというサイト名でした。)で調べたり、複数の学校が集まる合同進路説明会に参加して情報を集めたりしてみましょう。五中の卒業生の中にも、合同進路説明会でたまたま入ったブースの高校の先生の話が面白くて、受験校をそこに決めた人もいます。

①7月27日(日)公立高校進学フェア2026 会場:インテックス大阪

※ 要事前申込(当日受付もありますが、大変混雑します。) →

②8月1日(金)大阪府認可大阪通信制高校グループ「夏の合同相談会」

会場:天満橋OMMビル 申込不要。大阪通信制高校グループHPを参照。

③8月16日(土)・17日(日)大阪府私学展 会場:天満橋OMMビル

申込不要。大阪私立学校展のHPを参照。

④8月23日(土)高等専修学校合同相談会 会場:大阪私学会館4階講堂

申込不要。大阪府専修学校各種学校連合会のHPを参照。

⑤ERABO(旧・咲くナビ):大阪府公立高校の紹介。鉄道沿線やクラブなど

でも検索可能。 →

D. これからの予定を把握する。

9月	チャレンジテスト(2日)
10月	実力テスト②(3日)、中間テスト(9日・10日)、実力テスト③(31日)、面接講座
11月	進路懇談(10日～18日予定)私立高校受験校を具体的に絞る。 進路用写真撮影、期末テスト(26日～28日)
12月	実力テスト④(2日)、進路懇談(15日～22日予定)私立高校受験校を決定。
1月	実力テスト⑤(9日)、特別選抜進路懇談(中旬)公立特別選抜受験校を決定。 学年末テスト(25日～27日)
2月	大阪私学入試(10日・11日)、公立特別選抜入試(19日・20日)、 いっばんせんばつしんろこんだん げじゅん こうりつ いっばんせんばつ しえん がっこうじゅけんこう けつてい 一般選抜進路懇談(下旬)公立一般選抜・支援学校受験校を決定。
3月	公立一般選抜(11日)、卒業式(13日)

【保護者の皆さまへ】

中学3年生の進路決定は、中学生にとって大きな選択です。不安だったり、どうすればいいかわからなかったりします。学校でも支援しますが、是非、人生の先輩として、家庭でも相談にのってあげてください。一緒に考えて悩んでください。そして、一緒に高校へ見学や体験に行ってください。本人・保護者・担任で相談して、本人にとってより良い進路決定をしていきましょう。

